# トイレづくりに求められる "インバウンド"の視点

訪日外国人旅行者の数が、2018年に史上初めて3,000万人を超えました。 そんな中、社会のさまざまなインフラを、訪日外国人の利用を前提に考えていくことが求められていますが、 パブリックトイレの整備も重要なテーマの一つとなっています。

調査データ:トイレに関する外国人定量調査2015 LIXIL (n=700名:中国・韓国・台湾・タイ・インドネシア・アメリカ・フランスの計7カ国、20歳以上の男女、各国100名)

## 大便器の形状・洗浄方式は国によってさまざま

#### Q. 自国の公共トイレで「大便器の形状」はどれが多いですか?

大便器の形状は国によって異なり、中国・インドネシアでは「フラットタイプ」、 台湾・韓国・アメリカ・フランスでは「洋式(タンク付)」、

タイでは「洋式(タンクなし)」がそれぞれ多いと回答しました。







フラットタイプ

洋式(タンク付)

洋式(タンクなし)



1位 フラットタイプ 2位 洋式(タンク付) 3位 洋式(タンクなし)



1位 フラットタイプ

2位 洋式(タンク付) 3位 洋式(タンクなし)



1位 洋式(タンク付) 2位 フラットタイプ 3位 洋式(タンクなし)

1位 洋式(タンク付) 2位 洋式(タンクなし) 3位 フラットタイプ



1位 洋式(タンク付) 2位 洋式(タンクなし) 3位 フラットタイプ



1位 洋式(タンク付) 2位 洋式(タンクなし) 3位 フラットタイプ



1位 洋式(タンクなし) 2位 洋式(タンク付) 3位 洋式(タンクなし)

#### $\mathbf{Q}$ . 自国の公共トイレで「洋式便器の洗浄方法」はどれが多いですか?

洗浄方式について聞いたところ、「レバー」での洗浄が主流なのが台湾・タイ・アメリカ。 中国・韓国・フランスでは「便器やタンクのボタン」、インドネシアでは「水を汲んで自分で流す」の回答が多く、 壁付けのリモコンが普及している日本とは少し様子が異なるようです。



1位 レバー

便器やタンクの ボタン

3位 上から下がって いる紐



1位 レバー

便器やタンクの 2位 ボタン

3位 上から下がって いる紐



1位 レバー



2位 ボタン 便器やタンクの

3位 手かざしセンサー



1位 ボタン

2位 レバー

3位 壁のボタン



1位 ボタン

3位 手かざしセンサー



フランス

1位 ボタン

3位 壁のボタン

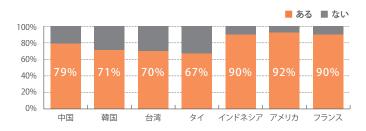
インドネシア

水を汲んで 自分で流す

3位 便器やタンクの ボタン

## 外国人旅行者の多くが「トイレで困った」と回答

# 〇. 日本の公共トイレで困ったことはありますか?



韓国・台湾・タイで7割前後、中国で8割、 インドネシア・アメリカ・フランスでは9割もの人が 「困ったことがある」と回答。

"トイレ先進国"といわれる日本ですが、外国人配慮という点 で考えると、まだまだ十分とはいえないようです。

POINT!

今後さらに増加していく外国人旅行者に配慮して トイレ環境を整備していくことが大切です

# "トイレの洋式化"も 大切なおもてなしの一つ

訪日外国人が日本のパブリックトイレを利用する際、一部に残る「和式トイレ」の使い方に 戸惑うケースも少なくないようです。また、ムスリム (イスラム教徒) の方の場合、宗教上の理由から、 シャワー機能付きの「洋式トイレ」を選択していることがわかりました。

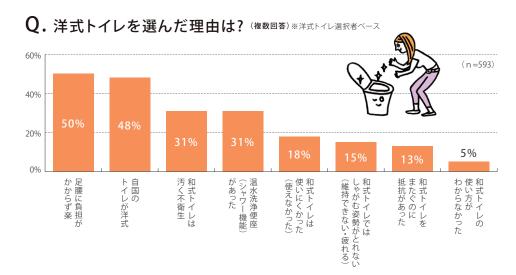
調査データ:トイレに関する外国人定量調査2015 LIXIL (n=700名:中国・韓国・台湾・タイ・インドネシア・アメリカ・フランスの計7カ国、20歳以上の男女、各国100名)

## 外国人の多くが和式トイレを敬遠

日本のトイレに洋式と和式の両方があった場合どちらを選んだか聞いてみると、「洋式トイレ」が約85%を占める結果に。 和式トイレは、使い方への戸惑いだけでなく、足腰への負担や衛生面からも敬遠されているようです。

### Q. 洋式トイレと 和式トイレがあったとき、 どちらを選択しましたか?





## 使い勝手やムスリム配慮としても好まれる洋式トイレ

和式トイレについてインタビューしたところ、世界各国の人たちがその使い勝手に困惑しているようです。 また、ムスリムの方はトイレットペーパーを使わない"水洗い文化"であるため、洋式トイレのシャワー機能を重視しています。



POINT!

世界中の人々に快適に使ってもらうためには洋式化が必須 ムスリム配慮としてシャワー機能も求められています